

Message memo

◇タイトル 祝福宣言シリーズ『輝いて生きるため』

◇聖書箇所 ピリピ2章1節～16節

◇メッセージ 西村希望師

◇中心聖句 ピリピ2章16節

いのちのことばをしっかりと握って、彼らの間で世の光として輝くためです。そうすれば、私は、自分の努力したことがむだではなく、苦勞したこともむだでなかったことを、キリストの日に誇ることができます。

攻 WE WILL GO

そのとき、カレブがモーゼの前で、民を静めて言った。「私たちはぜひとも、上って行って、そこを占領しよう。必ずそれができるから。」（民数記 13:30）

Vol.36-35

2020.8.30

コロナを乗り越える！～Jesus Family 先週の活動～

◆元気食堂

コロナ禍の中にあっても、元気食堂の応援弁当や韓国講座が地域のために用いられています！感染防止のためアクリルパネルで仕切った客席も、お客様から『安心できる』とご好評いただいています！



地域の忙しいママ達に『応援弁当』！



愛情込めて調理します！応援のお祈りをお願いします！



元気食堂の家庭菜園で育ったスイカを収穫♪



韓国語講座にも新しいレッスン生が加えられました

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

JESUS FAMILY CHURCH (ジーザス・ファミリー・チャーチ)

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町 392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

みどり野チャペル 横浜市青葉区すすき野 2-6-16 TEL 045-902-7898

今こそ信仰・希望・愛に生きる時！ ～感謝の証し～

●N.Mさんの証し

ビジョンセンターでのデリチャキッズに始めて二ヶ月程経ったAちゃんとKちゃん(姉妹)。ついに今週のデリチャキッズにお父さんと一番下の娘さんが来てくれました！お父さんとお話して、お父さんが『お家でもビジョンセンターで楽しかったことを話してくれて、土曜日を毎週楽しみにしています。ありがとうございます。』と言って下さいました。また、土曜日にビジョンセンターに行けるように家族でのお出かけは日曜日にしてくれているそうです！すごい！



いつでもどこでも CHURCH！ ～チャーチビジョン～

ジーザス・ファミリー・チャーチ・ビジョン

①働き手が少ない “収穫は多いが、働き手が少ない。” (マタイ 9: 35~38)

②教会を全地に

“…教会は、…全地にわたり築き上げられて平安を保ち、…” (使徒 9: 31)

③Love God, Love people

『…あなたの神である主を愛せよ。』次にはこれです。『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』 (マルコ 12: 28~31)

オンライン・ファミリー・チャーチ・ビジョン

①福音と教会の拡散

②リーダーの育成・量産

③ファミリーチャーチ・家族の救い

“…「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます」…”



(使徒 6: 31)

EVENTS

◆8月30日(日) ユース洗礼式

◆9月18日(金)~21日(祝) ファミリーキャンプ

◆10月 成人洗礼式

◆11月3日(祝) ジョイジョイキッズ&ファミリーフェスティバル、ジョイフェスユース

Information

【祝福宣言カードプレゼント】

Jesus Family Church 祝福宣言のポストカードを、応募して下さった方全員にプレゼント！

◆応募方法：メールまたはお電話にてご応募ください。

Mail→info@jesusfamily.jp TEL→044-385-2964

◆記入内容：①お名前 ②必要な枚数(お1人様3枚まで) ③住所 ④電話番号

【献金お振込先】

◆礼拝・什一・感謝・オンライン機材献金

金融機関名：三井住友銀行 支店名：あざみ野支店 口座種別：普通

口座番号：6730043 口座名義：ジーザス・ファミリー・チャーチ

祝福タイムズ

洗礼おめでとうございます！

牧師 西村真理

主は慈しみ深く、その恵みはとこしえまで、その真実は代々に至る。

(詩篇100篇5節)

今回洗礼を受ける5名を思ったときに、ある共通点を見つけた。それは5名とも「なんらかの形で神様との出会いを幼少期もしくは子供のころに経験している」という事実である。アーサー師が先日、「自分の人生で一番良かったことは、ジーザスに出会ったこと！」とおっしゃっていたが、神の憐みによって、神ご自身が人に表してくださらなければ、神と出会うことはできないと思うとき、幼いころから神の存在の近くにいることができただことは本当に幸せであり、最初は自分の意志というよりは周りの意向であったかもしれないが、伝えてくださる方がいて、今回自分の判断でその恵みを神と人の前に宣言すると決意できたことは本当に主の恵みである。

また神との出会いが幼い時ということがカギであると思う。人生の土台作り、思考や人格の形成の時にみ言葉によって与えられた自己肯定観、「私は愛されている」という意識がどんなに尊いか。多くの子供たちがそのような恵みにあずかっていない現実を見ると、まだまだ未熟ではあるが、素直に主の子供として、受洗したいと願えることは幸せである。また今回チャーチスクールがそのために用いられたことも感謝で、これこそ HIGS の Vision の実現である。主の大きな憐みである。

冒頭のみことばの通り、主の慈しみ、恵み、真実は代々に伝えられるべきものである。この受洗を機に、その家族、親族にも伝えられるようにと願い、教会も更にそのためにみんなで全力でもちいられていこう！ハルハ！